

「移動平均間カイリとは」

JP法研究会 富士栄

移動平均間カイリ度とは、2本の移動平均線の離れ具合や位置関係をみるものです。

例えば、5日移動平均線と、25日移動平均線がどのくらい離れているか、どっちが上に位置しているか、といった感じです。

株価と移動平均線のそれを見るものは、カイリ度ですがこれの応用です。

株価とは、移動平均線の周期が「1」というとですから。

株価が5日移動平均線を上抜けたという意味は、1日移動平均線が5日移動平均線をゴールデンクロス（GC）した、となります。

また別な表現だと、1日移動平均線と5日移動平均線のカイリ度が、マイナス値から、プラス値に変わった、「0」を超えてきたとなります。

J P法ソフトでは、分析チャート指標 17. 移動平均間カイリ度、18. S移動平均間カイリ度が登録されてます。



■考え方







移動平均間カイリの線は、「0」を基準として考え、

「0」から上下に離れていっている場合、2本の線も離れていっています。

「0」に向かっている場合、2本の線が近づいてきています。

→ 段々と2本の線が近づいてきて、「0」を上下に超えた場合、それぞれ
ゴールデンクロス (GC)、デッドクロス (DC) となります。

よって、マイナス値から上向きが続いてきたら、そろそろGCは近い、
プラス値から下向きが続いてきたら、DCが近いと予想出来ます。

「0」近辺で横ばいの場合 「-1」～「+1」

2本の線が離れていなくて、それが続いているという事ですから、株価は保ち合いが
継続中、その期間の長さによっては、そろそろ保ち合い離れとなるか、と予想出来ま
す。

ここで紹介した移動平均間カイリ度の検索は、「絞り込み検索」の
「59. 移動平均間カイリ」で出来ます。

■ 59. 移動平均間カイリ検索

保ち合い中

59.移動平均間カイリ検索

検索条件 検索種別・日付

実行 中止 登録 閉じる

短期移動平均周期 5 期間 20 (過去にさかのぼる日数)
中期移動平均周期 25 以上 -1
スムージング乗数 1 以下 1

採用条件 検索日の移動平均間カイリの状態について
 上向き 下向き V字 逆V字 無視

天井圏

59.移動平均間カイリ検索

検索条件 検索種別・日付

実行 中止 登録 閉じる

短期移動平均周期 5 期間 0 (過去にさかのぼる日数)
中期移動平均周期 25 以上 10
スムージング乗数 1 以下 999

採用条件 検索日の移動平均間カイリの状態について
 上向き 下向き V字 逆V字 無視

底値圏

検索条件		検索種別・日付	
実行 中止 登録 閉じる			
短期移動平均周期	5	期間	0 (過去にさかのぼる日数)
中期移動平均周期	25	以上	-999
スムージング乗数	1	以下	-10
採用条件 検索日の移動平均間カイリの状態について			
<input type="radio"/> 上向き <input type="radio"/> 下向き <input checked="" type="radio"/> V字 <input type="radio"/> 逆V字 <input type="radio"/> 無視			

そろそろGC

検索条件		検索種別・日付	
実行 中止 登録 閉じる			
短期移動平均周期	5	期間	0 (過去にさかのぼる日数)
中期移動平均周期	25	以上	-1
スムージング乗数	1	以下	0
採用条件 検索日の移動平均間カイリの状態について			
<input checked="" type="radio"/> 上向き <input type="radio"/> 下向き <input type="radio"/> V字 <input type="radio"/> 逆V字 <input type="radio"/> 無視			

そろそろDC

検索条件		検索種別・日付	
実行 中止 登録 閉じる			
短期移動平均周期	5	期間	0 (過去にさかのぼる日数)
中期移動平均周期	25	以上	0
スムージング乗数	1	以下	1
採用条件 検索日の移動平均間カイリの状態について			
<input type="radio"/> 上向き <input checked="" type="radio"/> 下向き <input type="radio"/> V字 <input type="radio"/> 逆V字 <input type="radio"/> 無視			

指標 18. S 移動平均間カイリ度 スムージングしたもの



この検索をする場合は、スムージング乗数を設定してください。

The screenshot shows a search interface for '59-移動平均間カイリ検索'. The interface is divided into two main sections: '検索条件' (Search Conditions) and '検索種別・日付' (Search Type/Date). Under '検索条件', there are buttons for '実行' (Execute), '中止' (Cancel), '登録' (Register), and '閉じる' (Close). Below these buttons, there are input fields for '短期移動平均周期' (Short-term moving average period) set to 5, '中期移動平均周期' (Medium-term moving average period) set to 25, and 'スムージング乗数' (Smoothing multiplier) set to 5. There are also fields for '期間' (Period) set to 0, '以上' (Above) set to 0, and '以下' (Below) set to 1. A note indicates '(過去にさかのぼる日数)' (Number of days to look back in the past). Under '検索種別・日付', there are radio buttons for '採用条件' (Adoption conditions) with options: '上向き' (Upward), '下向き' (Downward), 'V字' (V-shape), '逆V字' (Inverse V-shape), and '無視' (Ignore). The '下向き' option is selected.

スムージングした(周期5)移動平均間カイリと重ね書き



この2本の位置関係をスクリーニングする絞り込み検索は今のところありません。

基本的な考え方は、生短弾と短弾の位置関係、STC（ストキャスティクス）の3日ずらしと同じです。

この2本線を判断する手法が有効かどうかは別にして、ここまで踏み込んで調べている方はいないのではないのでしょうか・・・。

移動平均間カイリ度はその名の通りカイリ度ですから、相対力指数(RSI)などのように、上限と下限が決まっています。

そのため、天井圏、底値圏の判断は、数値からだと難しいといえます。
検索の場合は、上下に数値が大きくなると、条件としてはきつくなります。
今回の例では、10～999、-999～-10を使用。

実際にスクリーニングし、数があまりにも多い、例えば100銘柄などといった場合は、徐々にきつくしていき、大体こんなもんだろう（20銘柄ぐらいなど）という数値を見つけて下さい。